

## 2025年度 事業計画

あすでは、県の変更認定を受けた新しい事業項目のもと、ものづくりによる社会貢献を主要なテーマとして、ものづくりボランティアとともに様々な事業を展開しています。2025年度も、引き続き「ものづくり」を事業の主要なテーマにしなが、あすでの理念でもある「ボランティア精神」を大切に、地域や世界が笑顔あふれる社会になることを目的とした事業を展開して参ります。

さらに、あすではSDGsの取り組みを加速させるために、従来からの間伐材の活用はもちろん、廃棄自転車の修復とそれをカンボジアの通学困難な中学・高校生に寄贈する事業などを新たにスタートさせます。あすでの財産である、30を越すグループとともに、他団体や企業とも連携しながら、小さくともチャレンジ精神にあふれた事業を生み出し実施していきたいと考えています。

### 公益目的事業

#### (1) 地域の健全な発展を図るための事業

##### 1 地域を笑顔に

###### ア いかす

ものづくりボランティアに対し活動場所や設備の提供などの支援を行うことにより、ものづくりの技を活かした製作活動や体験活動、イベントを開催し、広く県民にもものづくりの魅力を知ってもらうとともに、さらにもものづくりボランティアへの関心を促します。

- ・社会の役に立つ製作活動…年間を通して、ものづくりボランティアが主体となって、社会の役に立つ製品の開発・製作を行います。
- ・間伐材有効活用プロジェクト…年間を通して、ものづくりボランティアが市内の間伐材を活用したベンチや積み木などを製作し、保育園や福祉施設などに寄贈するほか、中山間地の獣害対策にからくりを活用したり、間伐材で製作した原寸大カローラを水素燃料電池車に改造する活動などを行います。
- ・シニアロボコン…シニアのためのロボットコンテストを開催し、ものづくりの技を持った人たちのいきがいと活躍のきっかけにします。開催日：2025年11月予定。
- ・ものづくりリンピック…誰もが参加でき、ものづくりの楽しさや魅力を感じられるように、様々なものづくり競技を準備して、競い合うイベントを開催します。開催日：2026年3月予定。

#### (2) 国際社会の健全な発展を図るための事業

##### 1 世界を笑顔に

###### ア たかめる

ものづくりボランティアが主体となって、日本人と外国人がともに技能・技術を高めあい、製作活動を行うことで、国際相互理解につなげます。

- ・チャレンジアジアⅡ…廃棄する自転車をものづくりボランティアの手で修復し、カンボジアの通学困難な中学・高校生に寄贈する活動を行います。

### (3) 未来につながる担い手の育成を図るための事業

#### 1 未来を笑顔に

##### ア つたえる

青少年が主体的にものづくりに挑戦する機会を提供するとともに、未来の担い手である青少年の育成を図るための講座やセミナーなどを開催します。

- ・丘KOBAPROJECT…県内の製造業に従事する技能・技術者がものづくりボランティアとして青少年とともに未来のモビリティを開発・製作する事業を豊田市と協働で実施します。
- ・未来学校…ものづくりボランティアが主体となって、小学3年生から中学生を対象とした工具の使い方講座を、10月から3月まで毎月1回(全6回)行います。

### (4) 豊かな人間性を涵養するための事業

#### 1 現在を笑顔に

##### ア むすぶ

ボランティア同士がつながって、輪を結び、さらにその輪を外に広げていくことで、より豊かな人間性の涵養とボランティア意識の向上につなげていけるよう、ボランティアの交流や慰問などのコーディネートや機会の紹介などの支援を行います。

- ・Collina Naturale…様々な社会貢献を実施するグループのボランティア同士がつながり、地域をより良くするための活動を推進し、また、あすて内に自然散策道を整備したり、間伐した竹を有効活用した土壌改良剤の開発や竹チップによる防草、舗装などの実証実験を行います。

##### イ ささえる

円滑で活発なボランティア活動を推進するために、ボランティア登録(個人登録料500円。毎年更新必要)および活動場所の貸与を行います。

- ・登録…活動のためのグループおよび個人のボランティア登録を行うとともに、4月の第一土曜日に個人登録のスタートとなる「はじめの会」を開催します。
- ・場所貸与…登録されたボランティアに対し、活動に必要なあすての施設(あすて本館内の活動室、キッチン、サロン、金工のための工房・金KOBAPROJECT、木工のための工房・木KOBAPROJECT、音の出る活動のための施設・MWTなど)を無償で貸与します。

## ウ よりそう

ボランティア活動に関する相談・助言を行います。

- ・相談対応…ボランティアを行いたい方や、ボランティア活動の運営に関する相談に対し、あすて事務局が助言をし、実行に導きます。

## エ ひろめる

リーフレット、ホームページ、通信、掲示、集会等を通して、あすての事業やボランティア活動の周知、啓発を行います。

- ・広報…リーフレットの発行、ホームページの運用、通信「むすび」の季刊発行、館内掲示などを行います。
- ・あすての日…あすての事業を広く知ってもらい、ボランティアについての理解を深めてもらうための集会を開催します。開催日：2025年12月13日(土)予定。
- ・60周年記念事業検討…2026年度のあすて設立60周年に向けた記念事業を企画するとともに、「肩書を外しましょう」のダイジェスト版を作製し発行します。